

**第 35 回鹿児島県高等学校新人フェンシング競技大会
(全国選抜九州地区大会予選) 要項**

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟，鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県体育協会，鹿児島県フェンシング協会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟フェンシング競技専門部
- 4 期 日 平成 30 年 11 月 23 日（金）・24 日（土）
開 会 式 8 時 40 分
競 技 開 始 9 時 00 分
1 日 目 学校対抗フルーレ，個人対抗フルーレ予選～決勝
2 日 目 学校対抗エペ・サーブル，個人対抗エペ・サーブル予選～決勝
- 5 会 場 鹿児島県立鹿児島南高等学校フェンシング場
- 6 競 技 規 定 (1) 日本フェンシング協会の規則による。
(2) 武器検査は試合前に必ず受けるものとする。
- 7 競 技 方 法 学校対抗
(1) 全試合電気用具を使用する。
(2) プール方式とする。
(3) 1 チームは 5 名編成とし，3 名によるリレー方式とする。
※リレー方式団体戦の実施は，F I E（国際フェンシング連盟）の競技規則を適用する。
個人対抗
(1) 全試合電気用具を使用する。
(2) 予選・決勝プールは男女とも 3 分間（実動）5 本勝負とする。
- 8 引 率 ・ 監 督 (1) 引率責任者は，校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督，コーチ等は校長が認める指導者とし，それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し，(2) について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は，その規定に従うことを原則とする。

【参考】

引率が認められる職員	教頭 教諭 助教諭 養護教諭 養護助教諭 講師（常勤） 実習助手（以下の条件を全て満たし，校長が承認した者）
条 件	1 正規職員であること 2 当該部活動の指導を常時行っていること 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を 1 単位以上取得し，かつ 6 年以上の勤務経験があること

- 9 参 加 資 格 (1) 平成 30 年度県高体連加盟校在籍学生で 1・2 年生に限る。但し，休学中，留学生の生徒は除く。
(2) 年齢は平成 12（2000）年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。但し，出場は同一競技 2 回までとし，同一学年での出場は 1 回限りとする。

- (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。（「合同チーム参加届け」を提出）
- (5) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。（「大会出場申請書」を提出）
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。

10 参加制限

学校対抗

- (1) 男女とも各校1チーム。
- (2) 1チームの人員は監督1名、選手5名。

個人対抗

- (1) フルーレ・エペ・サーブルとも1校15名以内。
- (2) 1人2種目以内とし、エペ・サーブルの2種目参加はできない。

11 参加申込

参加申込みに際しては、「鹿児島県高等学校総合体育大会・鹿児島県高等学校新人体育大会における個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込方法

当該学校長の責任において所定の申込書により2部作成（1部は写しでも可）し、平成30年11月12日（月）16時30分までに必着。（封筒に競技別を朱記すること）

(2) 申込場所

〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4番1号

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛（TEL099-268-8391）

- (3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなくなった場合（学校単位）は、速やかに専門員委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

12 表彰

団体・個人とも3位まで表彰する。

13 その他

（全九州高等学校選抜大会兼全国高等学校選抜大会九州地区予選会出場権）

学校対抗

1位は全九州高等学校選抜大会兼全国高等学校選抜大会九州地区予選会の出場権を得る。